より良い生活を提供する、 社会・生活のインフラ企業となるために



★高知県との間に「包括業務提携に関する基本合意書」を締結。(平成21年7月)

←「大槌町吉里吉里地区ボランティアツアー」に参加した社員が、11か所に岩手県産木材 を使用した掲示板を寄付・設 置しました。(平成24年9月)





#### 株式会社フ ァミリ

CSR部の粥川昭浩さんにお話しをうかがいました。

つち、特に国産材利用や森林保全に関わる取組について、

管理本部

同社が創業時から取り組んできた地域社会貢献活動

**占舗を達成したコンビニエンスストアチェーンです。** 

今回は、

ニエンスストア1号店を開店して、今年10月15日には10

株式会社ファミリーマートは、昭和4年に埼玉県狭山市にコンビ



## 森をささえよう



を店舗の前に設置したり、 のほかには地域材で作られたベンチ 使った看板が設置されています。こ 県の情報コーナーがあり、 います。また、長野県でも全店舗に ナーとしてすべての店舗に設置して れたパンフレット棚を県の情報コー 例えば、高知県では県産材で作ら 県産材を 割り箸に

森と暮らそう

います。 取組を進めていくことが重要だと思 域社会への貢献」を基本姿勢として ためには、「地球環境への配慮、地 業でありたいと考えています。その 提供する、社会・生活のインフラ企 各地の地方自治体との間で締結し

これからは活動資金への寄付といった間 接的な関わり方だけでなく、社員やお客様 が森林保全活動に参加する機会を増やして と思います、と語る株式会社ファミ ト管理本部CSR部の粥川昭浩さん

性化を目的とした地域材の利用が盛 県2市と協定を締結していて、その 組んでいます。私たちは現在、 り込まれています。 多くでは取組の一つに地域産業の活 す。地方自治体との間で協定を結 ている包括連携協定もそのひとつで たち企業も行政と一緒になって取り 地域が抱える様々な課題に、私 43 府

います トキャンペーン」として、 て、一部の店舗に国産材を使用して スビルやホテルなどに出店してい 新ブランドの「ファミマ!!」をオフィ 被災地支援型カーボン・オフセッ このほかにも内装を木目調とした 店舗で扱う商品では、 昨年8月に 環境配慮

います。 地域材を使うといった取組も行って

私たちは、人々により良い生活を

やすい空間づくりを行いました。 とによって、 使用し、 するように努めています。 今年2月 るために平成2年から店舗建築に っています。環境への負荷を低減す ンスストア業界で初めて採用するこ に高知県四万十町産のスギ間伐材を 際のイートインコーナーのテーブル もそのひとつです。同店では店内窓 店である船橋金杉店(千葉県船橋市) 木造フレーム&パネル工法」を導入 していて、可能な限り国産材を使用 開店した次世代型フラッグシップ また、店舗の建築にも国産材を使 有機EL照明をコンビニエ ぬくもりがあり親しみ

000

# フォレスト・サポ-4つのアクション 活動紹介



ァミリーマート船橋金杉店(千葉県船橋市)の イートインコーナーと、使われている木材の森林管理認証ラベル。高知県四万十町産の間伐材が使用 されています。





Green商品を購入すること

♣平成20年から導入した木造フレーム&パネル 工法による店舗建築。

木をつかおう

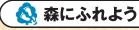


子どもを対象に環境保護や森林保全への取組を盛り込んだクイズと工作を実施。 (丸の内キッズジャンボリー2013:平成25年8月)

### 今日からやろう!森のための

# つのアクション

ています。



でなく、 接寄付を行えるようにしています。 で募金しています。 ファミリーマートが上乗せする形 の募金には、その10%に当たる額を 動を行っているNGOやNPOに対 子どもたちと地球の未来のために活 での募金活動を続けていて、 して支援を行っています。 マート夢の掛け橋募金」として店頭 ような森林に関する活動に使われ 平成18年4月から、「ファミリー a 900万円で、 ーポートからも活動団体に直 度 店内マルチメディア端末 0 募金 総額は約3億 およそ半分は次 店頭募金だけ 皆様から

ツアー

度は被災地を中心に巡回し、 加してもらうプログラムです。 のすばらしさを伝え、 仲間たち」 ①「森の教室 保育園や幼稚園の子どもたちに森 どんぐりくんと森の 森づくりに参

CO2のカーボン・ Green」の日用品35種類をカー 型プライベートブランド [We Love るとともに、 この取組によって、 で相殺(オフセット)するものです。 されるCOを、被災地である岩手県釜 た。これは該当商品の製造時に排出 品として販売する取組を行いまし ン・オフセット・クレジット付き商 石市の森林整備事業によるCV 吸収量 被災地の復興支援と森 オフセットを実現す 約366トンの

②「聞き書き甲子園」

苗で植林を実施する予定です。

林整備に貢献することができまし

ます。 ③大槌町吉里吉里地区ボランティア の練習を行う合宿に社員を派遣して 行ったり、高校生たちが「聞き書き」 の液晶画面で参加募集の告知などを を訪ねて、 森や海の名人・名手と呼ばれる方々 指導を行うといった支援を行ってい 伝統や文化、知恵などについて話を よる支援のほかに、店内放送やレジ 全国から選ばれた高校生たちが ファミリーマートでは、募金に それを記録として残す活動で 地域で受け継がれていく

ットワークとともに実施した「森と 動を行いました。 海・暮らしの復興ボランティアツア 社員も現地で掲示板の設置などの活 昨年9月にNPO法人共存の森ネ では、 募金による支援に加え、

るようなイベント開催の方法を検討 も森林保全活動に参加していただけ しているところです。 などのスタッフはもちろん、 な取組を進めていきたいと考えてい に間接的な関わり方だけでなく、森 保全活動に直接関わっていくよう 今後は、活動資金への寄付といっ 社員やその家族、アルバイト お客様

りのキャラクターショーを上演した 参加してもらいました。2年後に 子どもたちが育てたどんぐりの 園児たちにどんぐりの種まきに